

NTT アーバンソリューションズ株式会社
株式会社 Stroly

広島の新たな観光ツール「ひろしま観光デジタルマップ」本日公開 国内外来訪者の回遊性および滞在価値向上に貢献

NTT アーバンソリューションズ株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 池田 康、以下「NTT アーバンソリューションズ」）と、株式会社 Stroly（本社：京都府京都市、代表取締役社長 高橋 真知）は、広島市中央公園（広島県広島市）を中心とした都心エリアの魅力発信と、広島の街の回遊性を高めるため、「ひろしま観光デジタルマップ」（以下「本マップ」）を、本日 2026 年 3 月 2 日（月）より公開いたしました。

本マップは、位置情報サービス（GPS）との連動により、利用者が自分の現在地を表示できるほか、交通、観光、ショッピング、イベントなど多様なスポット情報を一つのマップ上で取得することができます。初めて来訪・滞在する方でも迷うことなく街を散策できる点が大きな特長です。また、広島らしさを表現したイラストを用いることにより、国内外の観光客に対し、エリアの魅力や雰囲気を見覚えるに伝え、広島における滞在体験の価値向上に貢献します。

NTT アーバンソリューションズグループは「Urban Park Life HIROSHIMA 構想～もっと、まちと、ひとつに。～」のキャッチフレーズのもと、心がはずむ都心のライフスタイルを実現すべく、NTT グループのソリューションを活用しながら、お客さまや関係者・各施設の皆さまとつながる街づくりを手掛けてまいります。



公開開始イベントの様子（広島駅エキキタプラザ）

■「ひろしま観光デジタルマップ」について

(1) 多様な情報のプラットフォーム

広島都心部の歴史を感じられるスポットをはじめ、交通情報、ショップ、イベントなどを一つのデジタルマッププラットフォームに集約し、利用者はさまざまな情報を同時に取得することができます。本マップはブラウザベースで構築されているため、専用アプリのダウンロードは不要で、インバウンドゲストを含むあらゆる利用者が、お手持ちのスマートフォンから手軽に利用可能です。なお、掲載情報は日本語・英語に対応しています。

(2) GPS×イラストマップ

利用者は、GPS と連動して現在地周辺の情報を取得できるだけでなく、イラストによってエリアならではの魅力やスポット情報を視覚的に把握することができます。これにより、新たな旅の目的を見つけたり、エリア内を回遊したりする楽しみがより一層広がります。

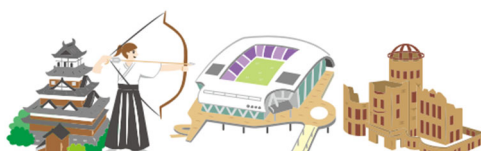
(3) おすすめルートの設定

本マップ内では、2つのおすすめ回遊コースを掲載し、広島の新たな街めぐりをご案内します。

回遊コース①ショッピング・グルメコース



回遊コース②歴史・文化・体験コース



■「広島イラストデジタルマップ」がめざす効果

①新しい観光周遊施策 = 賑わい・人流の創出

本マップは、イラストにより多様な情報を視覚的にとらえることにより、目的地へ移動するためのツールとしてだけでなく、旅マエや旅ナカでの新たな目的を生み出し、人々の周遊行動を促します。

②消費行動の促進 = 経済効果

広島市内における観光客の周遊を促進し、滞在時間の増加による消費行動の活発化を図ります。また、充実した周辺情報で旅行客の満足度を高めます。

③街めぐりコンテンツとしての拡大

GPS 連動により個人が特定できないかたちで、利用者の回遊データを収集・解析し、今後のコンテンツ拡充や観光施策の実施などに活用していく予定です。また、ガイドブックにない地元ならではの情報などより地域の魅力を発信できるよう、地域との関係者との協業を進めていきます。

■実施概要

公開開始：2026年3月2日（月）

掲載範囲：広島都心エリア、宮島

利用料：無料

利用方法：以下記載の二次元コードを読み取り、マップにアクセス

デジタルマップ URL：https://hiroshima-digital-map.stroly.com/?utm_campaign=hdm-pr01&utm_source=weblink&utm_medium=pr



対応言語：日本語・英語

企画：NTTアーバンソリューションズ株式会社

パートナー：株式会社 stroly

■Stroly について

株式会社 Stroly が運営するイラストデジタルマップ『Stroly』は、世界観を感じられるわかりやすいイラストを通じて、そのエリアのワクワクする情報に「出会って・知って・体験する」までを徹底的にガイドするマッププラットフォームです。

日本各地の観光・祭りや、イベント・エリアプロモーションをはじめ、世界 12,000 枚のイラストデジタルマップが存在します。おすすめのポイントやイベント情報を提供し、シールを貼るような感覚でイラストを配置するなど、利用者がご自身でマップをカスタマイズすることも可能です。インバウンド対応として多言語化にも対応しています。

【お問い合わせ先】

NTTアーバンソリューションズ株式会社 広報室 小張・阿部 nttus-pr@ntt-us.com

株式会社 Stroly cs@stroly.jp